

宮城県感染症発生動向調査情報

平成30年7月19日発行

— 2018.7.9～2018.7.15 — 第28週 —

1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当り

疾 病	保 健 所							仙 台 市 患者数	宮 城 県 (含 む 仙 台 市)					
	仙南	塩釜	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼		患者数	累計	第25週	第26週	第27週	第28週
水痘	5 1.00	6 0.60	1 0.20		7 2.33			10 0.37	29 0.49	677		○	レ	○
流行性耳下腺炎		5 0.50	1 0.20		2 0.67		1 0.50	2 0.07	11 0.19	123				
感染性胃腸炎	37 7.40	42 4.20	23 4.60	20 10.00	5 1.67	9 1.80		207 7.67	343 5.81	8,211	◎	◎	◎	◎
手足口病	4 0.80	1 0.10	5 1.00		12 4.00	9 1.80	23 11.50	44 1.63	98 1.66	610	○	◎	◎	◎
伝染性紅斑		2 0.20	1 0.20		1 0.33		1 0.50	24 0.89	29 0.49	264			○	○
突発性発しん	3 0.60	13 1.30	4 0.80		4 1.33	4 0.80		18 0.67	46 0.78	821	○	○	○	○
ヘルパンギーナ	4 0.80	3 0.30	1 0.20	2 1.00	2 0.67	8 1.60		104 3.85	124 2.10	271			○	◎
インフルエンザ								3 0.07	3 0.03	34,003				
咽頭結膜熱	5 1.00	5 0.50	2 0.40		1 0.33	8 1.60	1 0.50	13 0.48	35 0.59	669	○	○	○	レ
流行性角結膜炎		1 0.33							1 0.08	97				
急性出血性結膜炎									0 0.00	0				
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	31 6.20	16 1.60	8 1.60	2 1.00	4 1.33	37 7.40		53 1.96	151 2.56	5,287	◎	◎	◎	◎
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)									0 0.00	2				
無菌性髄膜炎									0 0.00	0				
マイコプラズマ肺炎				2 2.00			4 4.00		6 0.50	92				
クラミジア肺炎(オウム病は除く)									0 0.00	1				
RSウイルス感染症	5 1.00	5 0.50	1 0.20		2 0.67	10 2.00		47 1.74	70 1.19	981	○	○	○	○
感染性胃腸炎(ロタウイルス)			1 1.00						1 0.08	30				
拡 張 疾 病	マイコプラズマ肺炎(小児科)		1	1			2		3					
	川崎病								2					
	不明発しん症		1						5					

◎: 流行の変化について、今後の情報に十分注意
○: 発生または流行について、今後の情報に留意
レ: 発生が少なくなっている傾向

※今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告)はありません。

2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核(患者(確定例))
塩釜管内 男性1名、女性1名
結核(無症状病原体保有者)
仙台管内 男性1名

3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症(O8)
塩釜管内 男性1名、女性1名
仙台管内 女性1名

4類感染症: A型肝炎
仙台管内 男性1名

5類感染症: アメーバ赤痢
仙台管内 男性1名
梅毒
仙台管内 男性1名(第27週)、女性1名
百日咳
気仙沼管内 女児1名※
仙台管内 女性1名

※女児は6歳未満

3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

【定点把握対象疾患】

[手足口病]

気仙沼管内で警報レベルを継続中です。

[A群溶血性レンサ球菌咽頭炎]

仙南管内で警報レベルを継続中です。

【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～

感染性胃腸炎患者より

塩釜管内 第24週採取分 ノロウイルスGⅡ群 1件
第25週採取分 アデノウイルス1型 1件

～仙台医療センターウイルスセンター～

	確 定			中 間 報 告		
	第25週採取分 (6.18～6.24)	第26週採取分 (6.25～7.1)	第27週採取分 (7.2～7.8)			
RSウイルス	2件	3件	0件			
ヒトメタニューモウイルス	6件	3件	0件			
アデノウイルス	4件	1件	0件			
ライノウイルス	1件	2件	0件			
サイトメガロウイルス	1件	1件	0件			
パラインフルエンザウイルス3型	6件	6件	5件			

4. 今週のコメント

【ヘルパンギーナ】

ヘルパンギーナは、発熱と口腔粘膜の水疱性の発疹を特徴とした急性ウイルス性の咽頭炎です。乳幼児を中心に夏季に流行がみられ、いわゆる夏かぜの代表的疾患です。原因は、エンテロウイルス属のkokosakkyuウイルスA群の感染によるものが多くみられます。今週県内の患者報告数が増加しており、特に仙台管内で顕著となっています。感染経路は接触感染を含む糞口感染と飛沫感染です。家庭内のほか、学校・保育園等の集団生活での感染に特に注意し、予防対策に努めてください。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)

電話 022-257-7228 FAX 022-256-3362

HPアドレス: <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/hokans/kansen-center.html>

宮城県定点週報告対象疾病の推移

